

令和 7 年度 新潟県原子力防災訓練 夜間航空機避難訓練などを実施します

市と県は、原子力災害時の対応力の向上を目的に、夜間航空機避難訓練を実施します。
訓練 2 日目は柏崎市独自訓練として、訓練参加者を対象とした原子力防災講座などを行います。

1 日程・会場など

(1) 日程

令和 7(2025)年 8 月 22 日(金曜日) 午後 6 時 15 分～23 日(土曜日)午後 0 時 30 分
※当日天候不良などで延期の場合は、8 月 30 日(土曜日)～31 日(日曜日)に順延

(2) 会場

- ア 松波コミュニティセンター（柏崎市松波 2-17-3）
- イ 鯖石川改修記念公園（柏崎市槇橋場町、槇原町）
- ウ 関山演習場※（妙高市、上越市）
- エ 道の駅あらい（妙高市大字猪野山 58-1）
- オ 新井総合コミュニティセンター（妙高市上町 9-2）
※8 月 30 日(土曜日)に順延の場合、妙高ふれあいパーク(妙高市米島新田 61)

2 参加機関・参加人数

(1) 参加機関

新潟県、柏崎市、妙高市、陸上自衛隊第 12 旅団司令部、第 2 普通科連隊、第 12 ヘリコプター隊、海上自衛隊新潟基地分遣隊、バス事業者、柏崎市民（避難住民役）、内閣府（市独自訓練のみ）

(2) 参加人数

約 80 人(うち公募した避難住民役の市民 15 人(抽選))

3 想定

- ・柏崎市で震度 6 強の地震が観測され、市内で道路交通障害が発生。
- ・柏崎刈羽原子力発電所の緊急事態区分が警戒事態、施設敷地緊急事態に至った後、震度 6 強の余震により、PAZ 内で孤立地域が発生。同日夕方に全面緊急事態に至り、PAZ 内の住民へ避難指示が出される。
- ・翌日から警報級の大雨が降る予報となり、安全な避難に支障が生じることが見込まれるため、航空機（UH-60JA 2 機）による空路避難を県災害対策本部で決定。夜間避難がより安全であると判断し、避難先の妙高市へ避難を実施。

4 訓練内容

(1) 概要

- ・市の避難指示を受け、住民は各自が一時集合場所に集合する。
- ・住民受け付け実施後、陸上自衛隊が鯖石川改修記念公園へ住民を誘導する。住民はヘリコプターに搭乗し、関山演習場へ向け離陸する。
- ・関山演習場へ着陸後、陸上自衛隊が住民をバスへ誘導し、住民はバスで避難経由所

(道の駅あらい)へ移動する。その後、一次避難所をスキップし、二次避難所(ホテル)へ避難する。

- ・訓練1日目には、市職員1人が傷病者役として訓練に参加。介助する市職員と自衛隊が協力してヘリコプターに移乗する訓練を実施する。

(2) 1日目行程表

市長視察予定

時間	行程	内容
18:15~18:30	関山演習場(妙高ふれあいパーク) → 鯖石川改修記念公園	柏崎市職員が、陸上自衛隊ヘリコプターUH-60JAで、鯖石川改修記念公園へ移動
18:30~18:40	鯖石川改修記念公園 → 松波コミュニティセンター	到着後、柏崎市職員は、徒歩で一時集合場所(松波コミュニティセンター)へ移動
18:40~19:30	松波コミュニティセンター → 鯖石川改修記念公園	一時集合場所で、住民受け付け、航空機利用の安全教育後、徒歩で鯖石川改修記念公園へ移動
19:30~20:10	鯖石川改修記念公園 → 関山演習場(妙高ふれあいパーク)	陸上自衛隊ヘリコプターUH-60JAで、関山演習場(妙高ふれあいパーク)へ避難
20:10~20:30	関山演習場(妙高ふれあいパーク) → 道の駅あらい	バスで避難経由所(道の駅あらい)へ移動
~20:50	道の駅あらい(避難経由所)	避難経由所を確認後、避難所(ホテル)へ移動し、終了

※鯖石川改修記念公園を離陸後の午後7時55分ごろから市長ぶら下がり取材を実施します。

(3) 【柏崎市独自訓練】2日目行程表

新井総合コミュニティセンターにおいて、原子力防災講座を実施

	行程(時間)	内容
9:20~9:50	柏崎刈羽地域の緊急時対応に関する概要説明	内閣府による説明を聴講
10:00~10:30	ウォーターチェンジャー使用デモ	避難所にて使用可能な雑用水ろ過装置の使用を体験
10:40~11:10	エアテント展張デモ	導入検討中のフィルタリング装置付きエアテントの展張を体験
11:10~12:30 (予定)	新井総合コミュニティセンター → 松波コミュニティセンター (到着後解散)	バスで一時集合場所へ移動し解散